

# フォレストキッズ稲毛海岸教室 支援プログラム

作成日2024/10/10

社是：利他主義



・障害を持った児童・生徒や家族から最も必要とされる企業グループを目指す  
**法人(事業所)理念** 全役職員がホスピタリティ精神に溢れ、働くことの喜びを感じながら、会社とともに成長する活気ある企業文化を作る

## 支援方針

・子どもの個別ニーズに応じたオーダーメイドの療育プログラムを提供する。  
・感覚統合療法、ソーシャルスキルトレーニング(SST)、栄養学的アプローチ、太田ステージなど多様な手法を組み合わせ、子どもの発達を総合的にサポートする。  
・保護者との連携も重視し、家庭との協力を通じて子どもの成長を促進。



●営業時間 平日10:00～18:00

土日祝9:00～17:30

●送迎 なし

## 本人支援

健康・生活



日常生活の困りごとを少なくし、子どもたちが楽しく健やかな生活が送れるように支援していきます。  
○SST(ソーシャルスキルトレーニング)やTEACCHプログラムなどの手法を取り入れ一人ひとりの子どものニーズに合わせた支援を行います。

運動・感覚



粗大運動・微細運動を積極的に取り入れることにより、身体の動きをよくするとともに感覚を統合し子どもたちが伸び伸びと成長できるようにサポートします。  
○サーキットやトランポリン、バランスボール等で大きく身体を動かし、プットインや紐通しなどの課題により指先の使い方が上手くできるように支援していきます。

認知・行動



ワーキングメモリを高めることで、認知タスクの処理能力が上がり、物を覚える事などにコツコツと取り組むことが可能となり、さまざまなことが記憶できます。そのため、物を認識する力が向上し、それが、子どもたちの日常の行動にも影響してきます。  
○ベグ差しやお買い物カード、どうしてだと思う?等の様々な課題を使って、楽しみながら子どもたちのワーキングメモリの向上が図れるように支援し、問題行動がある場合はその改善を目指します。

言語・コミュニケーション



言葉が使えないと適切なコミュニケーション能力の獲得や自己表現力の向上を図ることができません。また、社会生活においても他者とのコミュニケーション能力も高まりません。そうした、言葉が使えない、または、言葉が出ない子どもたちのために、言語聴覚士の常駐している当教室は、より良い支援の提供を目指しています。  
○言語聴覚士の指導による吹き遊びやお口の体操、また、再現グッズ、コミュニケーション課題を通じて子どもたちのコミュニケーション力を高めています。

人間関係・社会性



人間関係とは、周囲の人々と親しみながら支え合って生活していくために、他者とかかわる力や自立する心を養うことで、この力の向上が自ずと社会性のスキルアップへと繋がっていきます。  
○SST(ソーシャルスキルトレーニング)カード、ゲーム、ペットボトルボウリング、サーキットでの順番待ち、など、支援する先生たちが工夫を凝らしながら、楽しんでできる様々な課題を提供し、子どもたちの社会性の向上を促しています。

## 家族支援



お子様の健やかな成長のために、ご家族からの子育てのご相談に積極的に対応しています。また、毎回フィードバックを行う中で、お子様の様々なご相談にも応じています。子ども達にとって生活の中心はご家族です。当事業所はその中心の場が常に楽しくあるように、可能な限りのお手伝いをしております。

## 移行支援



子どもたちの成長に合わせた次のステップへの移行をスムーズに進めるための支援を行います。保育園や幼稚園、小学校などへの移行時期には、個々に移行支援を考え、子どもたちが新しい環境に適應できるようサポートします。また、移行先との連携によって、子どもたちの不安やストレスの解消に努めます。

## 地域支

### 援地域

### 連携(イ

### ンクルー

### ジョン)



地域社会とのつながりを大切にし、地域支援や地域連携の取り組みを行います。地域の保育所や学校、他の児童発達支援施設と連携し、情報共有や支援体制の強化を図っています。また、可能な範囲で地域住民との交流を促進し、子どもたちが地域社会で安心して生活できる環境の構築を目指します。地域全体で子どもの成長を支えるための仕組みに参画しています。

## 職員の質の向上

様々な研修に積極的に参加できるようにバックアップし、職員の質の向上を図ると共に情報共有を実施しています。また、毎朝のミーティングにより、他教室の情報を知ることで問題解決の方途としています。